

車載・曲面・可とう性パネルに求められる素材と技術動向

講師：中谷 健司氏

(株)タッチパネル研究所 開発部長 工学博士

タッチパネルはスマホやタブレットでは当たりまえの入力デバイスであり、カーナビにおいても広く利用されている。車載のディスプレイが大型化し、コネクテッドカーとしてインターネットなどとも接続されるようになりCID（センターインフォメーションディスプレイ）と呼ばれる装置が導入されようとしている。CIDでは車内空間を有効に利用するために曲面化や異形化が要望されている。LCDもOLEDと同じように曲面化が可能な開発が進んでおり、タッチパネルではフィルム基板センサーを用いたパネルが開発されている。センサーのみならずカバー材料やOCAなどの部材、さらにこれらをまとめて曲面化する技術が必要である。

当講座ではセンサー材料から他の部材、曲面化技術まで幅広く紹介する。

【講師経歴】 1977年 大阪大学大学院基礎工学研究科修了 工学博士、同年 帝人株式会社入社 中央研究所、1992年 薄膜材料研究所 主席研究員、1998年 記録メディア技術開発室長、2008年 帝人株式会社 定年退職 この間に、・a-Si:H 薄膜太陽電池をPETフィルム基板を用いてロールツーロール法で作成する技術を開発。・高分子分散型液晶（PDLC）を用いた調光フィルムを開発、又ディスプレイへの応用を研究。・相変化型光記録ディスクを開発、2008年 (株)タッチパネル研究所 開発部長 現在に至る。・Cuメッシュ型静電容量タッチパネルを開発 **【活動】** SID 会員、IDW18 委員

開催日時	2019年2月13日(水) 13:30~16:30	【会場】 ちよだプラットフォームスクウェア 5F 会議室 502 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21
受講料	48,000円(税込) ※資料代含 *メルマガ登録者 43,000円(税込) *アカデミック価格 25,000円(税込)	

*アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限りです。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込で申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、2名目は無料、3名目以降は半額です。

★【セミナー対象者】タッチパネルの作成を考えている方、タッチパネルの構成部材を開発している方★【得られる知識】静電容量式タッチパネルの市場と今後の動向、タッチパネル材料の種類と要求特性

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1. タッチパネルの種類と市場 | 3.6 メタルメッシュセンサーでの検出 |
| 1.1 マルチタッチパネルの種類 | 3.7 メタルメッシュセンサーの課題と対策 |
| 1.2 タッチパネルの市場と用途 | 3.7.1 視認性の低下防止(配線黒化処理での対策) |
| 1.3 タッチパネルの次の市場は何か | 3.7.2 モアレ発生の防止 |
| 1.4 車載、大型、デジタルサイネージでの拡大 | 3.8 その他の金属センサー |
| 1.5 車載用ディスプレイへの要求特性 | |
| 1.6 静電容量タッチパネルの動作原理 | |
| 2. 静電容量マルチタッチパネルの技術動向と今後のトレンド | 4. 曲面化、フレキシブル化を実現するタッチパネル用カバー材料と要求特性 |
| 2.1 構造と特徴 2.2 大面積化と曲面化に必要な条件 | 4.1 カバー材料はガラスかポリマーか? |
| 3. 可とう性、曲面タッチパネルに必要なフィルムセンサーの技術動向と要求特性 | 4.2 プラスチックカバー材の種類と課題 |
| 3.1 新規透明導電性膜の種類と特徴 | 4.3 オールプラスチックタッチパネルの構造 |
| 3.2 Cuメタルメッシュセンサー、SpiderNetパネルの特徴 | 4.4 メタルメッシュに適応した曲面化作成法 |
| 3.3 銀メタルメッシュセンサー | 4.4.1 ラミネート法 |
| 3.4 メタルメッシュセンサー材料の種類 | 4.4.2 インモールド射出成型 |
| 3.5 メタルメッシュセンサーの作成方法 | 4.4.3 プレス成型 |
| | 4.5 貼り合わせ用光学接着剤 |
| | 4.6 反射防止や傷付き防止などの表面処理 |
| | 5 次世代タッチパネルに必要な触感付与 |

弊社記入欄		セミナー申込書	
セミナー名		車載・曲面・可とう性パネルに求められる素材と技術動向	
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		会社名(団体名)	TEL :
		住所 〒	FAX :
			E-mail :
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
		氏名	
お支払方法		銀行振込・その他	お支払予定
			年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧いただけます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789